

第 31 表 昭和 33 年 簡易 生命 表

本表は「人口動態統計毎月概数」の「年計」によつたもので全国結果である。

年齢階級	死亡率 年齢階級の最初の 生存数に対するその 階級の死亡数の比	生存数 年齢階級の最初 における生存数	死亡数 年齢階級間にお ける死亡数	定常人口 年齢階級間にお ける定常人口	x歳以上の定常人 口総数	平均余命 年齢階級の最初 における平均余命	年齢階級
$x \sim x+(n-1)$	${}_nq_x$	$l_x$	$nd_x$	$nL_x$	$nT_x$	${}^o e_x$	$x \sim x+(n-1)$
男							
0	0.03784	100 000	3 784	98 108	6 497 762	64.98	0
1	0.00448	96 216	431	96 001	6 399 654	66.51	1
2	0.00328	95 785	314	95 628	6 303 653	65.81	2
3	0.00248	95 471	237	95 353	6 208 025	65.03	3
4	0.00214	95 234	204	95 132	6 112 672	64.19	4
0 ~ 4	0.04970	100 000	4 970	480 222	6 497 762	64.98	0 ~ 4
5 ~ 9	0.00564	95 030	536	472 840	6 017 540	63.32	5 ~ 9
10 ~ 14	0.00333	94 494	315	471 695	5 544 700	58.68	10 ~ 14
15 ~ 19	0.00630	94 179	593	469 572	5 073 005	53.87	15 ~ 19
20 ~ 24	0.01150	93 586	1 076	465 355	4 603 433	49.19	20 ~ 24
25 ~ 29	0.01238	92 510	1 146	459 708	4 138 078	44.73	25 ~ 29
30 ~ 34	0.01299	91 364	1 187	453 911	3 678 370	40.26	30 ~ 34
35 ~ 39	0.01582	90 177	1 426	447 463	3 224 459	35.76	35 ~ 39
40 ~ 44	0.02110	88 751	1 873	439 377	2 776 996	31.29	40 ~ 44
45 ~ 49	0.03323	86 878	2 887	427 693	2 337 619	26.91	45 ~ 49
50 ~ 54	0.05200	83 991	4 367	409 797	1 909 926	22.74	50 ~ 54
55 ~ 59	0.08199	79 624	6 529	382 819	1 500 129	18.84	55 ~ 59
60 ~ 64	0.12679	73 095	9 268	343 524	1 117 310	15.29	60 ~ 64
65 ~ 69	0.19395	63 827	12 379	289 445	773 786	12.12	65 ~ 69
70 ~ 74	0.29747	51 448	15 304	219 566	484 341	9.41	70 ~ 74
75 ~ 79	0.42035	36 144	15 193	142 011	264 775	7.33	75 ~ 79
80 ~ 84	0.56379	20 951	11 812	73 964	122 764	5.86	80 ~ 84
85 ~	1.00000	9 139	9 139	48 800	48 800	5.34	85 ~
女							
0	0.03325	100 000	3 325	98 338	6 958 164	69.58	0
1	0.00419	96 675	405	96 473	6 859 826	70.96	1
2	0.00304	96 270	292	96 124	6 763 353	70.25	2
3	0.00245	95 978	238	95 859	6 667 229	69.47	3
4	0.00182	95 740	174	95 653	6 571 370	68.64	4
0 ~ 4	0.04454	100 000	4 454	482 447	6 958 164	69.58	0 ~ 4
5 ~ 9	0.00422	95 566	403	472 618	6 475 717	67.76	5 ~ 9
10 ~ 14	0.00240	95 163	229	475 248	6 003 099	63.08	10 ~ 14
15 ~ 19	0.00450	94 934	427	473 717	5 527 851	58.23	15 ~ 19
20 ~ 24	0.00819	94 507	774	470 690	5 054 134	53.48	20 ~ 24
25 ~ 29	0.00916	93 733	859	466 554	4 583 444	48.90	25 ~ 29
30 ~ 34	0.01022	92 874	949	462 058	4 116 890	44.33	30 ~ 34
35 ~ 39	0.01249	91 625	1 148	456 860	3 654 832	39.76	35 ~ 39
40 ~ 44	0.01601	90 777	1 453	450 457	3 197 972	35.23	40 ~ 44
45 ~ 49	0.02382	89 324	2 128	441 637	2 747 515	30.76	45 ~ 49
50 ~ 54	0.03520	87 196	3 069	428 771	2 305 878	26.44	50 ~ 54
55 ~ 59	0.05171	84 127	4 350	440 433	1 877 107	22.31	55 ~ 59
60 ~ 64	0.07895	79 777	6 299	384 172	1 466 674	18.38	60 ~ 64
65 ~ 69	0.12674	73 478	9 313	345 684	1 082 502	14.71	65 ~ 69
70 ~ 74	0.21608	64 165	13 865	287 661	736 818	11.48	70 ~ 74
75 ~ 79	0.32785	50 300	16 491	210 736	449 057	8.93	75 ~ 79
80 ~ 84	0.47585	33 809	16 088	129 081	238 421	7.05	80 ~ 84
85 ~	1.00000	17 721	17 721	109 341	109 340	6.17	85 ~

資料 厚生省大臣官房統計調査部。

第 24 章

司法および警察

## 第24章 司法および警察

### (1) 司法

#### A 民事事件

昭和33年中府下の全裁判所に新しく提起された民事事件の総数は、66,659件で、これを前年と比較すると、1,885件(3%)の減少となり、昨年まで増勢をたどっていたこの傾向も戦後初めて終止符をうった。因みに昭和26年を100としてみると、27年117.6、28年139.4、29年184.6、30年187.6、31年194.7、32年218.2、33年212.2と、わずかながらも減少を示した。

しかしながら、これを各裁判所別にみると、必ずしも同一の減少傾向を示しているのではなく、増減が区々になっている。すなわち前年と比較してみると、高等裁判所は、319件(11%)、地方裁判所は、576件(2%)の増加となっているが、簡易裁判所は、逆に2,780件(7%)の減少を示している。この簡易裁判所の減少は、事件種別の「その他」のうち、過料、雑件が大幅に減少したものであって、これが、高等裁判所、地方裁判所における増加を上廻り、結果として戦後最初の減少となったのである。

つぎに事件の処理状況について、前年に比較すると、高等裁判所では、138件(5%)の増加となり、地方裁判所では、654件(3%)の増加となって新受件数の増加率をわずかながら上廻ったが、簡易裁判所では、逆に2,811件(7%)の減少を示している。これは、事件処理の複雑化のためと思われる。

また、翌年に繰越された府下全裁判所の未済件数は、前年の28,861件に対して本年は31,353件で、2,492件(9%)の増加を示している。各裁判所の増加件数は、高等裁判所が577件(19%)、地方裁判所が1,383件(8%)、簡易裁判所が532件(7%)で、これは例年の傾向通りである。

#### B 刑事事件

本年中に府下全裁判所が取扱った新受人数は、424,835人で昨年よりも11,123人(3%)多く、民事事件が減少を示したにもかかわらず昨年の記録を更新して、昭和24年新刑訴法施行以来の最高を記録した。しかし、これも民事事件と同じく各裁判所によってその増減は一様ではない。いま昭和26年度の各裁判所の新受人員を100としてみると、高等裁判所では27年77.8、28年82.4、29年80.1、30年90.8、31年75.1、32年53.2、33年48.3となり、26年より増加した年はなく、30年をピークに減少傾向を示している。地方裁判所では、27年114.1、28年111.5、29年124.6、30年103.7、31年68.1、32年57.5、33年59.5と、29年をピークとして以後減少傾向をたどっている。なかんずく31年は著しい減少を示している。これに反して、簡易裁判所では、27年78.5、28年94.2、29年223.7、30年398.7、31年428.8、32年524.4、33年538.7となり、29年以降、著しい増加ぶりである。これは最近特に問題化しつつある交通事故や魔業事犯の激増の結果によるものと思われる。

つぎに全裁判所における処理状況は、前年に比較すると、9,422人(2%)の増加となるが、これを各裁判所別にみると、高等裁判所の687人(21%)の減少の外は、地方裁判所528人(2%)、簡易裁判所9,581人(2%)の増加となっている。

また、翌年に繰越された全裁判所の未済人員は、前年より1,878人(25%)の増加となり、高等裁判所では25人

(4%)、地方裁判所では685人(25%)、簡易裁判所では1,168人(28%)と、それぞれ増加を示している。

### (2) 警察

#### A 刑法犯の発生状況

33年中に府下で発生した刑法犯全件数は、前年に比べて10,195件(9%)増加して125,784件の発生を示し、府下で毎日(4.1分ごとに1件)の割合で発生したことになる。これは最も犯罪情勢の悪化した昭和24年の129,484件に次いで戦後第2位の発生となっている。

罪種別にこれを見ると、最も多いのが窃盗犯で全件数の78.4%、98,562件を占めており、次いで粗暴犯10,497件(8.3%)、知能犯6,454件(5.1%)、凶悪犯1,135件(0.9%)、風俗犯260件(0.2%)の順となっており、その他の刑法犯は8,876件(7.1%)である。

#### B 刑法犯の罪種別発生状況

全刑法犯をさらに罪種別にみると、凶悪犯は前年より190件(2.0%)増加しており、特に殺人および強かんは戦後最高を記録し、また放火は戦後第2位の発生になっている。

つぎに窃盗犯は前年より8,890件(10%)の大幅増加となっており、しかも全刑法犯の4%以上を占めている点からみても、今後の窃盗犯の発生推移には充分警戒すべきであろう。

つぎに粗暴犯は前年より1,445件(16%)増加しており、うち暴行および恐喝は戦後最高、傷害および脅迫は第3位の発生となっている。なお知能犯は、前年に比べて569件(8%)減少して昭和24年以降の最低の発生となった。

このように33年の刑法犯罪は、知能犯を除き他の罪種はいずれも増加の傾向にあり、今後における犯罪現象は楽観を許さぬ情勢と思われる。

#### C 刑法犯の地域別発生状況

警察署別にみる刑法犯のうち凶悪犯罪発生状況をみると大阪市が多いが、このうちわけは曾根崎署の53件を第1位に、住吉の50、西成、浪速、十三橋、阿倍野各署の順で、最も少いのは大阪港水上署の2となっている。

つぎに郡部では布施の38を筆頭として、堺北の37、豊中の24となり、最も少ないところは河内長野の2となっている。

つぎに一般犯罪についても、大阪市では南の8,607件を初めとして西成の7,826件、曾根崎の6,476件等が多数で、最少の所は大阪港水上署の404件となっている。

郡部では堺北の3,870件を初めとして、布施の3,586件、豊中の2,134件と続き最も少ないところは豊能の92件となっている。

#### D 刑法犯の検挙状況

33年の検挙は71,984件で検挙率57%となっており、前年に比べて件数では1,876件多いが、検挙率においては逆に4%低くなっている。

これは知能犯の検挙率が1.1%上昇した以外は、その大部分を占める窃盗犯の検挙率が4%低下したほか、凶悪犯(0.7%)、粗暴犯(1%)、風俗犯(1.1%)それぞれ低下したためである。

第1表

大阪法務局管内登記総

本表は昭和33年中に各司法事務所および出張所で取扱った登記について作成したものである。このうち農業用機械器具数、船舶隻数をいう。

Table with columns for '総' (Total) and '甲' (Category A) and '乙' (Category B). Rows include '総数' (Total Count) and various office names like '大塚岸' (Ohtsukashi) and '大阪' (Osaka).

(注) 単位：登録税手数料 円。資料 法務省第71登記統計年報。

第2表

検察事件受

本表は昭和33年中に各検察庁で取扱ったもので日受とは前年未処理繰越分である。

Table with columns for '受理人員' (Personnel Handling) and '処' (Disposition). Rows include '総数' (Total Count) and various office names like '大塚岸' (Ohtsukashi) and '大阪' (Osaka).

(注) 単位：人。資料 大阪地方検察庁検務第1課。

数および登録税、手数料

個数とは、土地については筆数、建物については棟数、船舶については隻数、農業用動産抵当については

Table with columns for '号' (Number) and '乙' (Category B). Rows include '農業用動産抵当建設機械登記' (Agricultural movable property, construction machinery registration) and '商業登記' (Commercial registration).

処 理 件 数

Table with columns for '受理人員' (Personnel Handling) and '送' (Transfer). Rows include '訴' (Suits) and '即請' (Immediate requests).

第3表 裁判所別事件

本表は府下各裁判所で取扱った各年中の人数で、訴訟は裁判所により異なるが第一審、控訴審、上告審、の数字は交通裁判事件数である。

Table with columns for event type (e.g., 新受済, 既未済), total count, and regional breakdown (大阪高等裁判所, 地方裁判所, etc.).

(注) 単位：人。資料 大阪高等裁判所統計係。大阪地方裁判所統計係。

第4表 裁判所別事件

本表は府下各裁判所が取扱った各年中の件数で、訴訟は裁判所により異なるが第一審、控訴審、上告受理、特別上告受理、上告審通常訴訟、再審を含む。

Table with columns for event type (e.g., 新受済, 既未済), total count, and regional breakdown (大阪高等裁判所, 地方裁判所, etc.).

(注) 単位：件。資料 大阪高等裁判所統計係。大阪地方裁判所統計係。

別刑事事件数

再審を含む。略式とは簡易裁判所の取扱う事件のうち5万円以下の罰金、過料事件をいう。なお( )内

Table showing criminal case counts by region (阿倍野, 池田, 豊中, etc.) and event type (e.g., 新受済, 既未済).

別民事事件数

特別上告受理、上告審通常訴訟、再審を含む。

Table showing civil case counts by region (阿倍野, 池田, 豊中, etc.) and event type (e.g., 新受済, 既未済).





第 10 表

職 業 別 年 齢 層

本表は昭和33年中に大阪府警察本部で取扱った発生件数である。

罪 種	合 計	職 業 者											
		学 生 生 徒					有 職						
		小 計	小学生	中学生	高校生	大学生	小 計	工 員	事 務 員	商 業	交 通 業		
昭和 32 年	計	9 736	2 288	-	1 356	897	35	5 100	2 251	88	653	298	
	男	9 253	2 236	-	1 316	888	32	1 899	2 189	79	636	297	
	女	483	52	-	40	9	3	201	62	9	17	1	
昭和 33 年	計	10 882	2 757	-	1 825	888	44	8 125	2 298	60	589	306	
	男	10 366	2 690	-	1 775	872	43	7 676	2 236	55	575	306	
	女	516	67	-	50	16	1	449	62	5	14	-	
凶 悪 犯	小 計	男	603	86	-	31	53	2	517	145	1	20	5
		女	5	-	-	-	-	-	5	1	-	-	-
	殺 人	男	22	-	-	-	-	-	22	6	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	殺 人 予 備	男	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	強 盗	男	168	9	-	1	8	-	159	32	-	3	2
		女	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	強 盗 予 備	男	28	1	-	-	1	-	27	2	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	放 火	男	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
	強 かん	男	383	76	-	30	44	2	307	105	1	17	3
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一 般 犯	小 計	男	9 763	2 604	-	1 744	819	41	7 159	2 091	54	555
女			511	67	-	50	16	1	444	61	5	14	-
窃 盗		屋内	2 591	906	-	699	198	9	1 685	434	4	73	26
		屋外	366	51	-	36	14	1	315	39	5	11	-
す り		男	1 816	503	-	434	68	1	1 313	285	4	41	26
		女	20	3	-	3	-	-	17	2	-	1	-
詐 欺		男	111	45	-	41	4	-	66	10	1	4	-
		女	35	2	-	2	-	-	33	5	-	-	-
傷 害		男	162	17	-	6	10	1	145	15	-	6	1
		女	20	1	-	1	-	-	19	3	-	-	-
恐 喝		男	1 572	310	-	117	184	9	1 262	483	13	85	43
		女	10	-	-	-	-	-	10	3	-	-	-
横 領		男	962	249	-	167	80	2	713	216	2	20	4
		女	10	1	-	1	-	-	9	-	-	-	-
脅 迫		男	116	13	-	7	5	1	103	16	2	14	-
	女	11	1	-	1	-	-	10	1	-	-	-	
と 博	男	58	13	-	2	11	-	46	13	3	3	2	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
わ い せ つ	男	12	5	-	-	3	2	7	3	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
暴 行	男	116	42	-	24	18	-	74	31	2	8	1	
	女	4	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	
ぞ う 物 罪	男	1 070	366	-	191	168	7	704	339	7	58	23	
	女	11	5	-	5	-	-	6	1	-	2	-	
そ の 他	男	99	23	-	12	11	-	76	24	1	3	-	
	女	6	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	
	計	1 078	112	-	44	59	9	966	222	15	240	175	
		18	3	-	1	2	-	15	5	-	-	-	

資 料 大阪府警察本部「昭和33年警察統計書」。

別 犯 罪 少 年 数

業 者	業 者							無 職	年 齢 層			措 置		
	農 業	水 産 業	労 務 者	営 業 風 俗	公 務 員	使 用 人 家 事	そ の 他		14 歳 以上	16 歳 未 満	18 歳 未 満	20 歳 未 満	検 察 庁 致	家 庭 裁 判 所 送 致
	70	25	484	73	7	271	880	2 348	2 238	3 430	4 068	9 709	27	
	69	25	480	41	6	247	830	2 118	2 133	3 259	3 861	9 228	25	
	1	-	4	32	1	24	50	230	105	171	207	481	2	
	56	30	358	69	10	316	926	3 107	2 762	4 164	3 956	10 857	25	
	56	30	356	42	10	292	875	2 843	2 627	3 971	3 768	10 344	22	
	-	-	2	27	-	24	51	264	135	193	188	513	3	
	8	2	27	4	1	22	63	219	69	298	236	603	-	
	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	2	5	-	
	-	-	3	2	-	-	5	6	3	7	12	22	-	
	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	
	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	
	-	-	5	-	-	3	10	104	6	73	89	168	-	
	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	
	3	-	2	-	-	-	1	19	1	11	16	28	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	
	5	2	17	2	1	19	46	89	59	206	118	383	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	48	28	329	38	9	270	812	2 624	2 558	3 673	3 532	9 741	22	
	-	-	2	27	-	24	51	260	135	190	186	508	3	
	7	4	59	13	4	33	144	884	983	881	727	2 591	-	
	-	-	1	20	-	18	190	97	135	134	366	-	-	
	13	-	64	3	2	37	116	722	610	598	608	1 816	-	
	-	-	-	-	-	2	1	11	5	7	8	20	-	
	-	-	1	-	-	4	46	60	32	19	111	-		
	-	-	-	2	-	1	22	10	15	10	35	-		
	-	2	4	1	-	5	4	107	20	56	86	162	-	
	-	-	1	-	-	1	5	9	7	2	11	20	-	
	8	13	82	8	2	79	194	252	211	646	715	1 572	-	
	-	-	-	2	-	1	-	4	2	5	3	10	-	
	4	-	28	4	1	21	71	342	258	452	252	962	-	
	-	-	-	-	-	-	-	9	3	2	5	10	-	
	-	-	1	1	-	1	13	55	12	47	57	116	-	
	-	-	1	1	-	1	7	7	2	7	2	11	-	
	-	-	1	1	-	4	4	14	6	28	24	58	-	
	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	1	1	-	-	6	6	8	4	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	5	1	-	-	3	16	7	41	55	20	116	-	
	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	2	4	-	
	2	3	34	6	-	33	93	106	271	442	357	1 070	-	
	-	-	-	1	-	-	1	1	6	4	1	11	-	
	-	-	7	-	-	2	14	25	17	41	41	99	-	
	-	-	-	1	-	-	1	3	2	2	2	6	-	
	14	1	45	1	-	51	138	64	69	389	620	1 060	18	
	-	-	-	-	-	-	6	4	1	9	8	15	3	

第 11 表

少年ぐ犯(不良を

本表は大阪府警察本部で取扱った各年中の発生件数である。なお事後措置とは、家庭・職場・学校等へ

区 分	総 数	凶器所持	暴 行	けんか	た かり	家出浮浪	怠学怠業	物品持出
昭 和 30 年	82 485	34	186	273	29	2 437	6 346	719
31	39 912	50	230	376	14	1 783	4 889	374
32	63 201	207	204	704	34	2 334	4 888	224
昭 和 33 年	78 602	140	222	922	78	2 419	4 531	179
学 生 徒								
小 計	31 099	56	100	582	40	704	3 629	51
大 学 生	261	-	-	1	-	1	-	-
高 校 生	8 664	21	11	247	14	134	634	6
中 学 生	11 950	33	60	266	24	344	1 858	29
小 学 生	10 224	2	29	68	2	225	1 137	16
一 般 職 業 別								
小 計	47 503	84	122	340	38	1 715	902	128
工 務 員	19 833	42	38	171	15	180	602	16
事 務 員	1 042	1	-	8	-	7	3	-
商 業	5 403	6	10	35	3	89	92	4
交 通 業	529	-	3	4	-	2	2	-
農 業	1 137	3	1	2	-	42	18	2
水 産 業	186	-	1	-	-	5	-	-
労 務 者	2 189	5	2	9	2	20	38	4
公 務 員	-	-	-	-	-	-	-	-
家 事 使 用 人	2 247	3	16	17	-	46	37	7
風 俗 営 業	186	-	1	4	-	10	-	1
そ の 他	2 968	7	10	23	1	63	110	11
無 職	11 783	17	40	67	17	1 251	-	83
年 齢 別								
14 歳 未 満	14 497	8	42	138	5	412	1 717	30
14歳以上18歳未満	40 057	103	137	643	61	1 448	2 477	79
18歳以上20歳未満	24 048	29	43	141	12	559	337	70
措 置 別								
家庭裁判所送致	1 343	66	65	79	25	393	8	109
児童相談所通告	863	3	12	3	-	415	16	27
事後措置	76 396	71	145	840	53	1 611	4 507	43

資 料 大阪府警察本部少年課。

含む) 行 為 補 導 件 数

通告したものをいう。

金 銭 浪 費	婦 女 誘 惑 不 純 異 性 交 遊	飲 酒 喫 煙	不 良 交 遊	い か が わ し い 場 所 出 入	不 健 全 娯 楽	そ の 他		
1 984	449	3 639	2 851	19 663	2 074	5 574	862	35 367
926	495	3 952	1 350	7 495	2 061	1 976	3 711	10 227
916	1 010	6 138	2 750	15 546	5 133	713	2 531	19 869
742	1 123	6 416	4 015	26 661	6 025	564	2 624	21 943
337	402	2 482	517	2 166	2 580	206	1 789	15 458
5	2	28	45	119	10	4	13	33
58	181	1 777	414	1 725	1 426	100	210	1 706
139	199	668	56	314	1 034	77	740	6 109
135	20	9	2	8	110	25	826	7 610
405	721	3 934	3 496	24 495	3 445	358	835	6 485
132	362	1 639	1 504	10 485	1 511	143	340	2 653
7	5	235	135	486	34	9	10	102
43	57	327	410	3 216	199	56	80	776
2	7	26	50	376	20	4	4	29
13	15	25	115	707	44	11	17	122
2	-	7	30	127	4	-	6	4
11	36	78	265	1 370	102	12	30	205
-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	25	199	145	1 153	173	20	52	336
1	-	24	26	73	12	2	1	31
19	68	300	203	1 394	210	10	73	466
157	146	1 074	613	5 108	1 136	91	222	1 761
189	65	104	7	35	346	40	1 117	10 242
360	731	4 296	1 668	12 435	4 413	357	1 247	9 602
193	327	2 016	2 338	14 191	1 266	167	260	2 099
33	90	192	20	2	59	13	2	187
16	5	25	1	-	11	1	-	388
693	1 028	6 199	3 992	26 659	5 955	550	2 622	21 428



第 12 表

財 物 被 害 高

本表は各年中に大阪府警察本部で取扱ったものである。

罪 種	合 計		通 貨		有 価 証 券		貴 金 属	
	金 額	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
昭年 和総 32数	総被害高	2 948 390 840	665 704 961	208 570	282 785 385	9 031	55 337 457	
	検挙した被害高	1 812 262 656	537 339 860	195 894	141 525 070	5 320	24 428 024	
	事件の回復高	522 485 586	36 491 555	68 116	41 622 629	2 803	14 386 104	
昭總 和33 年数	総被害高	3 324 197 017	521 981 862	71 295	231 565 390	18 294	89 282 283	
	検挙した被害高	1 893 153 491	382 656 003	51 949	105 556 724	7 652	52 042 320	
	事件の回復高	579 270 499	34 890 354	2 489	29 464 637	3 900	27 303 731	
強盜	総被害高	8 483 997	4 052 713	24	325 102	156	858 690	
	検挙した被害高	6 349 456	2 299 207	14	315 690	117	724 490	
	事件の回復高	3 268 374	1 041 555	7	10 690	103	522 690	
窃盜	総被害高	2 489 383 456	207 462 593	22 827	141 962 219	17 116	82 915 215	
	検挙した被害高	1 121 653 156	57 481 341	4 876	27 227 243	6 683	47 274 452	
	事件の回復高	497 999 936	8 469 659	2 292	10 283 931	3 310	24 328 457	
恐喝	総被害高	11 274 340	6 329 004	60	355 195	481	2 254 938	
	検挙した被害高	10 460 431	6 275 584	45	84 340	378	1 752 788	
	事件の回復高	3 046 221	550 781	2	1 020	293	1 411 094	
詐欺	総被害高	516 600 165	151 865 700	6 654	42 322 520	499	2 877 440	
	検挙した被害高	478 411 632	167 348 366	5 337	32 295 475	438	2 045 390	
	事件の回復高	49 788 654	15 789 232	86	14 591 136	168	885 790	
横領	総被害高	298 455 059	152 271 852	41 730	46 600 354	42	376 000	
	検挙した被害高	276 278 816	149 251 505	41 677	45 633 976	36	245 200	
	事件の回復高	25 147 314	9 039 127	102	4 577 860	26	155 700	

罪 種	雑 貨 類		機 械 類		自 動 車		
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	
昭年 和総 32数	総被害高	106 339	45 515 240	5 254	81 418 463	594	220 796 600
	検挙した被害高	64 314	33 386 878	2 011	53 070 461	328	131 597 900
	事件の回復高	13 585	15 029 409	575	9 770 725	303	124 334 900
昭總 和33 年数	総被害高	134 958	39 802 032	4 111	110 190 119	851	309 950 800
	検挙した被害高	54 614	21 760 946	3 579	59 138 636	479	184 981 900
	事件の回復高	10 977	5 821 810	651	13 441 040	443	171 257 500
強盜	総被害高	117	54 315	2	30 000	1	400 000
	検挙した被害高	76	36 920	1	25 000	1	400 000
	事件の回復高	67	34 390	1	25 000	1	400 000
窃盜	総被害高	102 990	32 862 320	2 671	43 990 958	807	295 287 400
	検挙した被害高	35 213	15 262 944	2 140	21 335 755	434	169 557 000
	事件の回復高	10 245	5 605 303	582	10 802 140	423	165 204 500
恐喝	総被害高	93	57 835	2	78 000	2	750 000
	検挙した被害高	60	40 525	2	78 000	1	650 000
	事件の回復高	23	23 015	-	-	-	-
詐欺	総被害高	19 117	5 868 892	1 299	47 857 680	13	4 626 000
	検挙した被害高	18 609	6 196 067	1 300	26 807 400	20	6 228 000
	事件の回復高	556	103 505	25	561 300	10	3 603 000
横領	総被害高	12 641	958 670	137	18 233 481	28	8 887 400
	検挙した被害高	656	224 490	136	10 892 481	23	8 146 900
	事件の回復高	86	55 597	43	2 052 600	9	2 050 000

資料 大阪府警察本部。

お よ び 回 復 高

被 服 類		そ の 他 の 織 物		米 穀		そ の 他 の 食 料		化 学 薬 品 類	
数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
枚		m		kg					
94 982	349 679 201	843 637	96 794 727	41 769	2 983 881	1 124 507	20 266 413		
59 990	181 890 234	750 386	68 843 224	28 838	2 058 269	2 202 540	17 422 579		
29 558	83 758 381	6 458	2 745 302	3 974	287 054	78 817	1 503 953		
98 841	302 073 929	146 635	67 017 605	69 854	4 995 608	1 556 207	13 213 057		
54 895	176 507 191	103 466	53 748 346	32 650	2 366 098	1 090 666	10 121 766		
22 591	79 639 172	18 270	7 352 586	5 929	431 712	128 519	669 966		
284	879 250	35	49 700	14	1 022	-	-		
252	653 950	32	55 300	-	-	-	-		
232	600 650	32	55 300	-	-	-	-		
91 832	285 932 625	128 108	51 729 112	69 340	4 957 561	1 341 943	12 265 262		
48 689	163 497 316	84 770	38 528 841	32 255	2 337 383	883 761	9 413 541		
20 665	74 083 067	17 143	6 838 156	5 908	430 179	126 719	463 116		
198	723 275	4	300	9	639	1 100	-		
154	515 900	1	100	9	639	-	-		
109	425 100	-	-	-	-	-	-		
4 733	10 392 890	8 403	6 295 819	488	36 173	212 155	849 855		
4 158	7 799 220	7 915	5 650 891	386	28 076	206 905	620 725		
728	2 389 835	536	180 750	21	1 533	1 800	206 850		
1 794	4 095 889	10 085	8 942 674	3	213	1 009	97 940		
1 642	4 040 805	10 748	9 513 214	-	-	-	87 500		
867	2 140 520	559	278 380	-	-	-	-		

自 転 車		そ の 他 の 車 両		電 線		そ の 他	
数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	金 額	金 額
台		台		m			
24 945	353 616 553	1 409	110 090 435	450 141	30 862 796	631 414 221	
9 462	157 910 977	716	61 862 104	212 417	20 357 117	379 375 419	
3 725	55 914 520	429	37 727 950	63 543	5 273 725	93 560 562	
32 281	778 634 803	1 995	142 857 710	386 231	24 362 396	686 713 216	
11 458	291 450 230	812	73 226 630	146 042	6 488 684	472 017 351	
3 812	80 852 630	506	44 640 430	23 127	1 277 966	82 098 446	
4	39 000	1	30 000	-	-	1 764 205	
4	39 000	1	30 000	-	-	1 769 899	
3	37 000	1	30 000	-	-	531 099	
31 602	764 991 023	1 910	134 471 410	384 367	24 239 886	404 923 929	
10 938	280 323 380	732	65 187 030	146 042	6 488 684	216 854 485	
3 559	76 345 230	477	41 922 830	23 127	1 277 966	71 818 683	
12	108 500	2	148 000	-	-	467 554	
12	345 000	-	-	-	-	717 555	
7	88 000	-	-	-	-	547 211	
529	11 208 200	61	6 698 100	848	32 298	225 456 443	
372	8 699 300	62	6 271 600	-	-	208 214 217	
163	3 247 700	23	2 263 600	-	-	5 962 623	
134	2 288 080	21	1 510 200	1 016	90 212	54 101 085	
132	2 043 550	17	1 738 000	-	-	44 461 196	
80	1 134 700	5	424 000	-	-	3 238 830	

第13表 所為・理由別自殺者数

本表は各年中に大阪府下で発生した自殺人員をまとめたものである。

所為	既遂	男女	昭和31年	昭和32年	昭和33年	理由	既遂	男女	昭和31年	昭和32年	昭和33年										
			数	数	数				数	数	数										
総	既遂	男女	794	1 451	1 499	総	既遂	男女	794	1 451	1 499										
	未遂	男女	502	572	615		未遂	男女	502	572	615										
			816	1 454	1 888				816	1 454	1 888										
			659	668	880				659	668	880										
く	既遂	男女	138	252	234	病	既遂	男女	136	301	300										
												未遂	男女	116	126	125					
																	既遂	男女	64	103	146
既遂	男女	26	39	46																	
					未遂	男女	12	13	18												
										既遂	男女	26	44	94							
															未遂	男女	26	18	30		
既遂	男女	15	25	21																	
					未遂	男女	1	3	5												
										既遂	男女	32	48	42							
															未遂	男女	6	14	10		
既遂	男女	40	101	144																	
					未遂	男女	42	72	96												
										既遂	男女	92	211	279							
															未遂	男女	139	150	178		
既遂	男女	58	124	112																	
					未遂	男女	52	58	51												
										既遂	男女	121	175	178							
															未遂	男女	76	77	77		
既遂	男女	19	40	37																	
					未遂	男女	3	3	4												
										既遂	男女	28	31	56							
															未遂	男女	3	2	6		
既遂	男女	5	8	25																	
					未遂	男女	5	8	22												
										既遂	男女	2	16	59							
															未遂	男女	14	12	51		
既遂	男女	32	81	110																	
					未遂	男女	36	46	60												
										既遂	男女	45	176	242							
															未遂	男女	102	120	144		
既遂	男女	15	16	21																	
					未遂	男女	5	1	1												
										既遂	男女	38	23	44							
															未遂	男女	4	2	9		
既遂	男女	224	328	377																	
					未遂	男女	130	114	120												
										既遂	男女	243	403	449							
															未遂	男女	133	143	187		
既遂	男女	3	9	14																	
					未遂	男女	1	2	5												
										既遂	男女	7	16	24							
															未遂	男女	3	4	6		
既遂	男女	8	4	8																	
					未遂	男女	1	-	2												
										既遂	男女	5	6	12							
															未遂	男女	1	-	-		
既遂	男女	55	91	90																	
					未遂	男女	30	46	46												
										既遂	男女	23	41	75							
															未遂	男女	30	17	32		
既遂	男女	160	274	194																	
					未遂	男女	68	80	60												
										既遂	男女	90	156	188							
															未遂	男女	79	70	95		

第25章  
災害および事故

(注) 単位：人。 資料 大阪府警察本部。